

2016年4月27日

各 位

大京グループのオリックス・ファシリティーズ 川崎市立 川崎病院の施設管理業務を受注、業務開始 —病床数 713 床、地域の大規模な基幹病院—

大京グループの総合ビル管理事業を手掛けるオリックス・ファシリティーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：三宅恒治、以下「OFC」）は、川崎市立川崎病院（神奈川県川崎市、以下「川崎病院」）の施設管理業務を受注し、2016年4月1日より業務を開始しましたので、お知らせいたします。

川崎病院は病院開設から112年と長い歴史と伝統を持ち、現在は29診療科を擁する川崎南部地域の基幹病院および自治体病院です。近年では、2006年に救命救急センター開設、2009年に新生児集中治療室（NICU）再開、2010年に周産期救急医療システム中核病院・地域周産期母子医療センター認定、2012年には神奈川DMAT（災害派遣医療チーム）指定医療機関になるなどの取り組みを行っており、高度急性期医療および専門的医療を提供しています

また、2012年には臨床研修評価機構により最長の6年間の認定、およびリーダー的な研修病院であると高い評価を受けており、本年4月からは地域医療支援病院にも承認されています。

医療業界は、団塊世代が75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」や消費増税などを控え、病院経営の効率化・安定化が課題となっています。

OFCは総合ビル管理業務での長年の実績をもとに、医療・福祉施設583棟（2016年1月1日現在、部分管理含む）の管理など、専門性の高い施設の管理にも力を入れています。

今回の入札参加資格では「当院でのESCO事業導入検討にあたり、円滑に導入できるように協力する体制」を求められており、OFCのこれまでに培ったノウハウや総合力が評価されました。

病院設備、院内環境の適切な維持管理や省エネ対応を通じて、診療業務の円滑な遂行及び患者サービスの向上並びに職員の福利厚生増進に努めるとともに、病院経営の安定にも寄与して参ります。

■業務概要

発注者：川崎市立 川崎病院
業務場所：川崎市川崎区新川通12-1
契約期間：2016年4月1日～2019年3月31日



川崎市立 川崎病院

■対象業務

設備の運転操作、監視及び保守点検作業、エネルギー管理等

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
株式会社大京 広報・IR室（横田・堀口） TEL:03-3475-3802

■会社概要

OFC は、建物に関するハード部分を管理するファシリティ・マネジメントに加え、運営管理などのソフト部分を管理するプロパティ・マネジメント、更には建築主様のご要望を実現するため、さまざまな調整・運営管理を行うコンストラクション・マネジメント等、お客さまのニーズに対し、総合的なプロデュースを行っています。

会社名：オリックス・ファシリティーズ株式会社（大京グループ）

東京本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-25-5

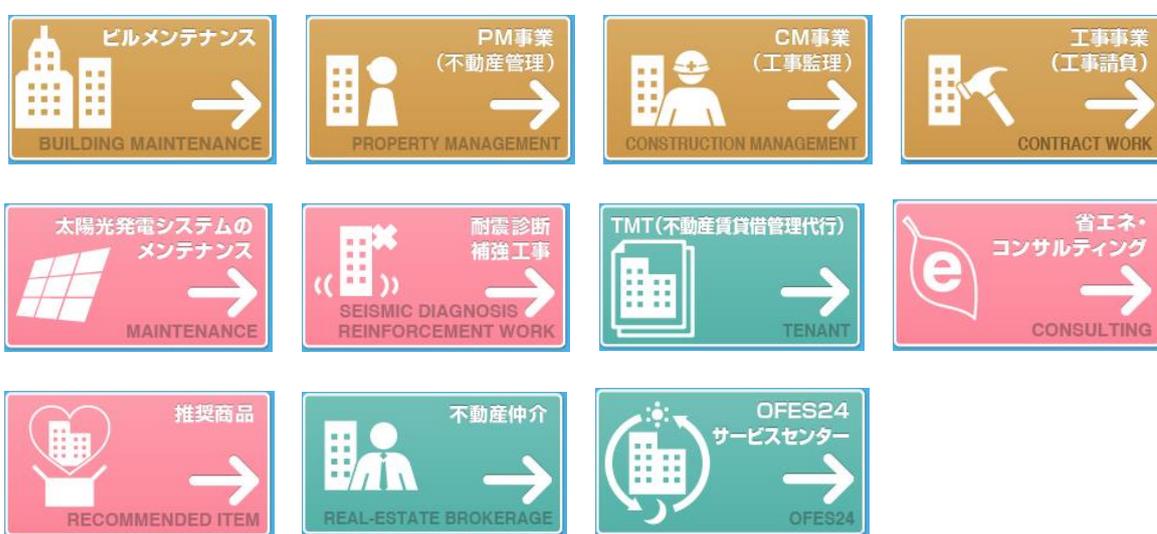
代表者：代表取締役社長 三宅 恒治

設立：1970年2月12日

従業員数：1,336名（2015年4月1日現在）

事業内容：総合ビル管理、賃貸マンション管理、その他不動産管理、不動産仲介、建築工事

ホームページ：<http://www.orix-f.co.jp/>



■最近の OFC のニュースリリース

～福井大学キャンパスでの「管理一体型 ESCO 事業」が順調に推移～

<http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20160126.pdf>